

出題の基本方針とねらい

1 出題の基本方針

中学校学習指導要領に示される目標や内容をふまえ、基礎的・基本的な知識を活用して論理的に考える力を総合的にみることをねらいとした。

本校は、平成28年度入学生より探究型学習を充実している観点から、出題において基礎的・基本的な知識・技能だけでなく、それを活用するための思考力・判断力・表現力を適切に評価できるものとなるように配慮・工夫した。

このようなねらいを達成するために設問ごとに目的(あるいは意図)を明確化し、その上で発展性ある(多様な意図や視点から小問を積み上げられる)素材を選定した。提示する資料については中学校で学習する内容や日常生活・社会生活の中で興味・関心を持ち得るものとなるように配慮・工夫した。

2 出題のねらい

第一問

本設問は、身のまわりの物質とその性質について取り上げ、目的意識をもって実験を行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに課題を解決していく過程で、科学的な見方や考え方を養う問題などを出題した。

1 では、日常生活の場面において、基礎的・基本的な知識・技能を活用する力をみる。

【適用】

2 では、基礎的・基本的な知識・技能を活用して、実験の結果を分析し解釈する力とともに、予想を立てて実験を計画する力をみる。

【分析・解釈】 【構想】

3 では、日常生活との関わりを思考する場面において、基礎的・基本的な知識・技能を活用し、実験の結果などの根拠に基づいて、自らの考えを多面的・総合的に思考して、検討する力をみる。

【検討・改善】

第二問

本設問は、会話文より、いろいろな視点に気づかせ、問われた事項に対して、資料を適切に用いて考察し、表現する力をみる。

1 では、日本の税制の歴史をおおきくとらえ、地租改正の意義について資料に基づいて考察し、表現する力をみる。

【分析・解釈】 【適用】

2 では、消費税の問題点について、適切に理解し、表現する力をみる。

【知識】

3 では、社会保障給付について、与えられた視点・資料を参考にし、自分なりに考察し、意見を述べる力をみる。

【検討・改善】